

希望郷 いわて

その先へ。

県民の『生活』と『幸福』のために。



たくや
たっそ拓也

Manifesto ^{マニフェスト} ^{プラス} **+39** -ダイジェスト版-

『人口減少・少子化に立ち向かい、
「希望郷いわて、その先へ。」大攻勢をかける次の4年間。』

✓ 岩手県政の軌跡



● 岩手を襲った度重なる危機

～東日本大震災からの復興、新型コロナの克服

⇒必要な制度を岩手から国に提言し復興を加速、国に先駆けたコロナ対策
＝県民本位の強靱で柔軟な県政を創出



● わが国が直面する危機～歯止めがかからない人口減少と少子化

⇒2023年度いわて県民エンパワー予算
＝全国トップクラスの子育て支援策をスタート
▶市町村と連携し県独自の子育て支援策を国に先行して実施



岩手県の次の4年間

● 「39の政策」提言～いわて県民計画（2019～2028）

「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の加速化
⇒県民のあらゆるライフステージを支援、産業と地域振興を強化、
子育てと若者女性活躍支援の施策を総動員



● 「39の政策」実現～岩手で「生きる・暮らす・学ぶ・働く」

…県民の選択の自由を強力にサポートする県政



Manifesto マニフェスト プラス **+39** **6つのアクション+1つのサポート** -ダイジェスト版-

はぐくむ ▶ 子育て支援・教育 全国トップクラスの支援策がスタート、家庭・地域・経済の好循環へ



2023年度 3歳未満の保育料 ⇒ 第2子から 無料(所得制限なしに)

夫婦の平均子ども予定数(全国調査) **2.01人** ⇄ 低下著しい出生率
～第1子から第2子へ、そして…

- ◇ **子育て支援** ▶ 経済的制約にとらわれず、「2人目の壁」を越え、すべての人の希望が叶うように、必要な財源確保と市町村の現状把握に努め、施策のフル稼働と一層の拡充へ
- ◇ **教育** ▶ 知・徳・体のバランスのとれた学校教育、学力の育成へICTの効果的活用

いきる ▶ 地域医療と命・健康 全国的にリードしてきた地域医療を守る取組をさらに強化へ



- ◇ **全県的な医療提供体制の拡充**
 - ▶ 周産期医療やがん・脳血管疾患などの疾病対策の強化
 - ▶ 県立病院体制の充実と症例数・手術数が多い病院(ハイボリュームセンター)の整備
- ◇ **「地域医療基本法」(仮称)** ▶ 地域医療を守り、医師の確保を目的とする新法の早期制定を国に働きかけ強化
- ◇ **リハビリテーションセンター** ▶ 県央部にあるセンターのサテライト施設を沿岸地域に整備
- ◇ **スポーツ医科学センターを新設**
 - ▶ 最先端のスポーツ医科学の拠点として競技スポーツ・レクリエーション活動・介護予防等を推進

はたらく ▶ 産業振興・働き方改革と所得向上 農林水産業、ものづくり、観光産業、GX、DXと岩手の特性を強みへ



- ◇ **中小企業** ▶ 採用・賃上げ、働き方改革、生産性向上に向けた設備整備への支援拡充
- ◇ **産業人材** ▶ 奨学金返還支援制度の拡充、産業技術短期大学を県北地域に新設
- ◇ **働き方改革と子育て支援** ▶ 企業における育児短時間勤務・男性の育休取得を後押しする取組推進
- ◇ **農林水産業** ▶ 生産資材価格の高騰対策を進め、高収益な農業・林業・水産業を確立
 - ▶ 関係団体と連携したトップセールスにより全国に販路拡大、アジア各国や北米等をターゲットに輸出促進
- ◇ **DX(デジタルトランスフォーメーション)**
 - ▶ 災害時や物流へのドローン活用、EC(電子商取引)やAI等の活用推進
- ◇ **観光** ▶ ニューヨークタイムズで世界的に注目される盛岡を起点に県北・沿岸など県内全体へ誘客拡大
 - ▶ 県・市町村・地域DMO等が一体となった広域的な観光推進体制を整備

つながる ▶ 若者女性活躍・参画・ジェンダー 県民一人ひとりが「幸福」を追求し、実感できる社会の創出へ



- ◇ **若者女性活躍** ▶ 若者同士の交流の場「若者カフェ」を県南・沿岸・県北にも設置、女性活躍推進へ環境づくり
- ◇ **パートナーシップ制度** ▶ 導入した市町村、導入を検討する市町村を県が積極的に支援
- ◇ **結婚支援** ▶ “いきいき岩手”結婚サポートセンター「i-サポ」を充実、利用者増から成婚数の向上へ
- ◇ **障がい者支援施設「中山の園」** ▶ 老朽化した施設をインクルーシブの視点から整備

まもる ▶ 環境・地球温暖化対策 省エネルギー・再生可能エネルギー推進でハイレベルな目標達成へ



2030年度 岩手県の目標 ⇒ 温室効果ガス排出削減割合 57%(2013年度比)

国の目標 46% ～岩手県は意欲的な目標を設定

- ◇ **GX(グリーントランスフォーメーション)でカーボンニュートラル社会推進**
 - ▶ 再生可能エネルギーの導入促進と自立・分散型エネルギー供給体制の構築
- ◇ **農林水産業の振興** ▶ 岩手の強みを活かしたCO₂吸収源対策の推進
- ◇ **三陸沖に洋上風力発電・波力発電の導入促進** ▶ 港湾エリアの整備、産業の集積、観光・レジャー産業の創出

ひらく ▶ 復興・社会基盤整備 復興事業の成果を活かし「新しい三陸・岩手」の創造へ



- ◇ **復興、その先へ。** ▶ 三陸復興をプロデュースする「まちづくり会社」を設立
- ◇ **日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震** ▶ 市町村と連携しハードソフト両面での命を守る防災・減災対策
- ◇ **沿岸と内陸を結ぶ路線**
 - ▶ 北・北道路(久慈内陸道路)、国道343号線(新笹ノ田トンネル)、国道107号線・340号線(大船渡市～遠野市)
 - ▶ トンネル整備や道路改良で道路ネットワークの整備・強化
- ◇ **ILC国際リニアコライダー実現** ▶ 国際的な議論を主導していくよう日本政府に積極的な働きかけ

ささえる ▶ 全国・世界に打って出る行政経営

岩手で「生きる」…県民の選択の自由を強力にサポートする県政

たっそ拓也マニフェスト+39は
HPにてご覧ください。
<https://tassotakuya.net/manifesto39/>

